

3. 「地域の過疎化の進行や衰退が懸念される」 よる意見について

学校が地域において重要な施設であり、住民の心のよりどころであるという事は、十分に理解するものですが、一方で、今後の更なる少子化が進行する中で、子どもたちの学習環境を高めていくためには、学校統合が必要と考えます。

そのため、課題解決に向けた取り組みとして、地域の活性化、地域の伝統・文化の継承、地域と学校の連携などについて、地域住民の皆様はもちろん、公民館や関係機関などが、学校の跡地の有効活用とあわせて、検討・協議し、課題を共有していくことが必要と考えます。

※その他のパブリックコメントと計画（修正案 全文は、町ホームページで確認していただくか、教育委員会事務局に問い合わせください。

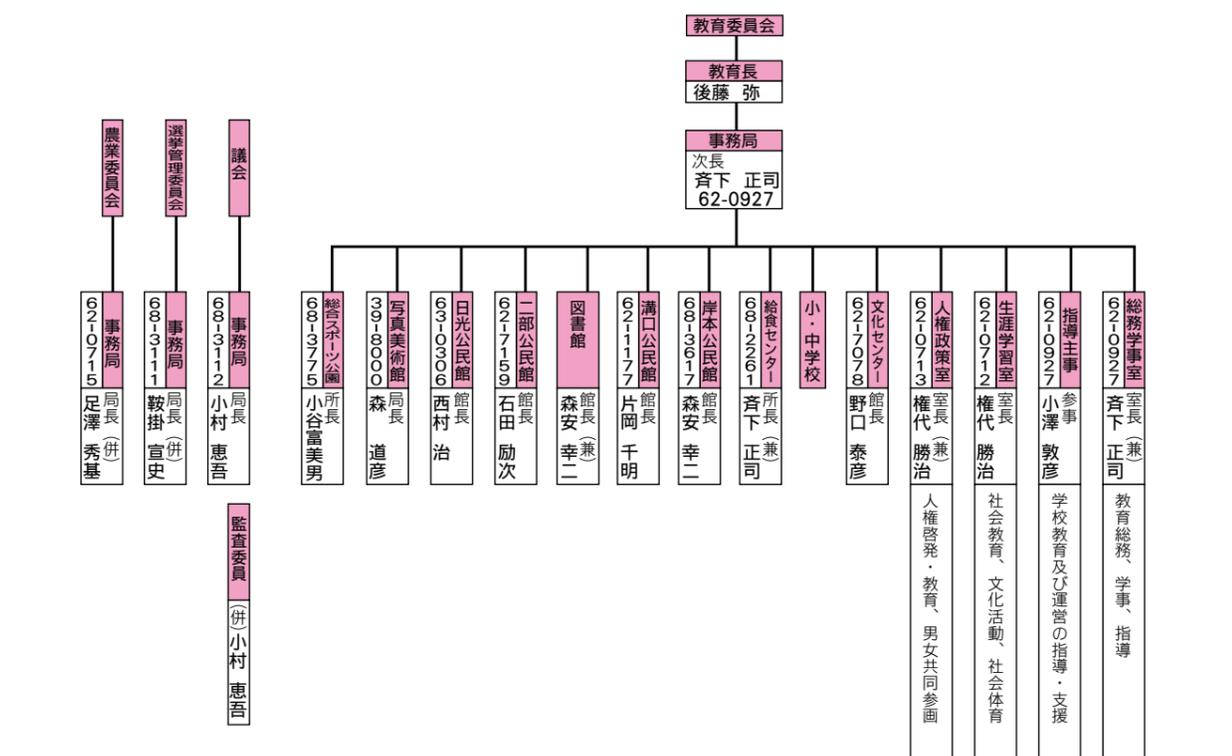
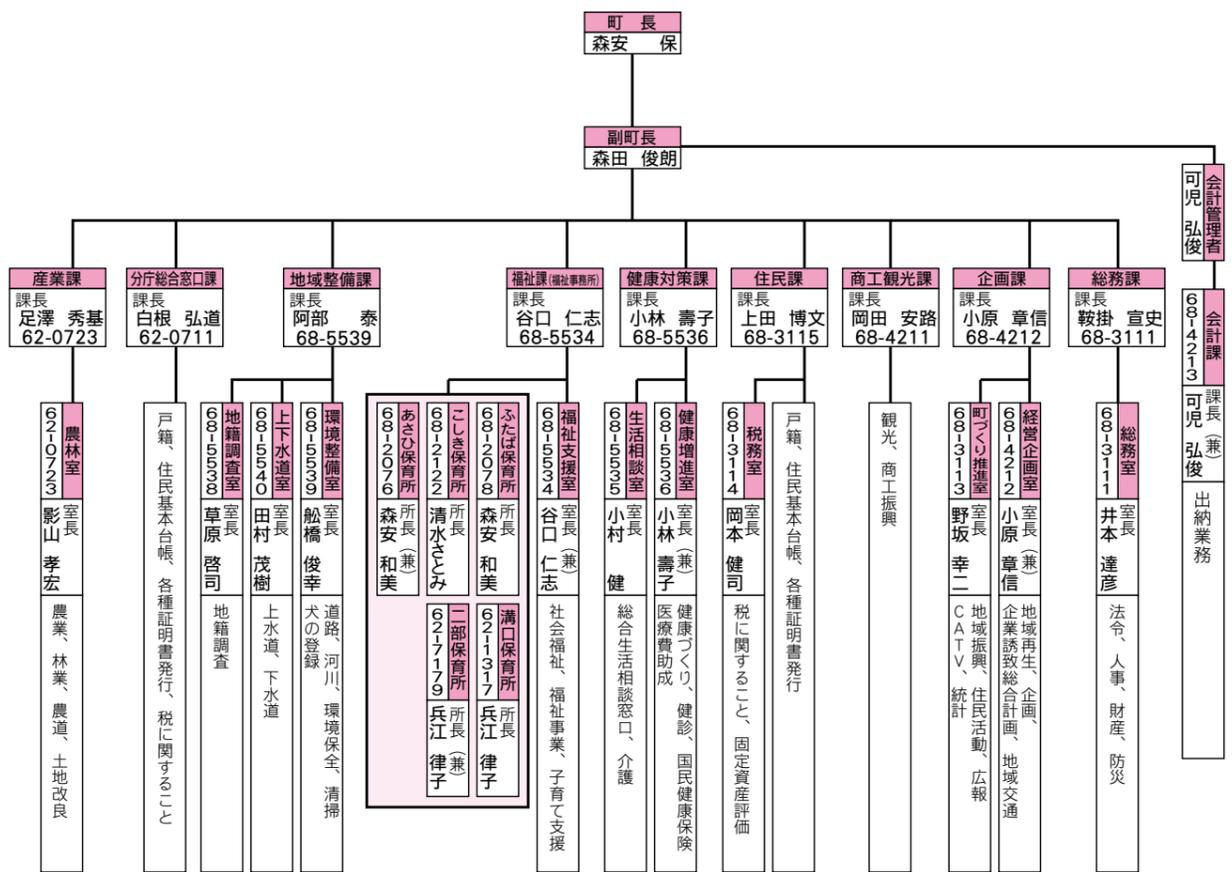
学校統合実施計画の今後

伯耆町の学校統合は、「新しい学校創り」のための統合であり、ゴールではなく、より効果の高い教育を次代を担う子どもたちに提供するための通過点です。今後、町民の皆さん、伯耆町議会と協議を重ね、伯耆町民として誇れる「学校創り」に向かうためのより良い計画としていきたいと考えます。

【問い合わせ先】
教育委員会事務局 総務学事室 ☎62-0927
<http://www.houki-town.jp/p/new1/10/19/2/12/>

伯耆町役場組織図

(平成23年4月1日付)



地域包括支援センターNews

『伯耆町障がい老人をささえる家族の会』をご存知ですか??

介護する家族の心の安定や、地域社会の啓発のために家族の会を立ち上げました。誰もがいずれ直面しなければならない『老い』や『障がい』を、自分や家族、地域が、安心して受け止められるような社会を目指しています。あなたも家族の会に参加してみませんか?



家族の集いの様子

活動内容

1. 家族の集い

お互いの情報交換をしたり、日頃の悩みや愚痴を聞いてもらい、ストレスの発散をし、アドバイスをもらって毎日の介護の活力にします。
とき 毎月第4木曜日
ところ 奇数月 溝口公民館 19:30~21:00
偶数月 岸本保健福祉センター 13:30~15:00

2. 研修会

専門医などによる講演会を、年2回開催します。

3. 地域啓発活動

《ほっとカフェ》
岸本・溝口の公民館祭で、カフェを開き、会の活動をPRします。

《認知症サポーター養成講座》
地域の公民館などに出かけて開催します。認知症を理解し、認知症の人や家族を見守り支えていく人を地域に増やし、誰がいつ認知症になっても、安心して暮らせるまちづくりを目指す講座です。



【問い合わせ先】 伯耆地域包括支援センター（健康対策課生活相談室内） ☎68-4632
家族の会代表 大森 紀子 ☎62-7143